

2024年11月 8日

玉島信用金庫

「ソーシャル企業認証制度（S 認証）」
“世のため人のため” に取り組む企業が認証されました（9 月分）

玉島信用金庫は、2024 年 4 月に連携協定を締結した一般社団法人ソーシャル企業認証機構が評価・認証している「ソーシャル企業認証制度（S 認証）」において、“世のため人のため” に取り組む企業の認証取得をサポートしております。

このたび、同機構において、当金庫取引先である 1 社が認証されたことをお知らせいたします。認証を受けた企業は以下のとおりです。また、認証を取得した企業を訪問し、認証状を授与いたしました。

なお、認証企業数は、2024 年 10 月末時点の累計で当金庫取引先では 6 社、機構全体では 1,226 社となりました。

【認証企業】



株式会社玉島ナンバ

※敬称略

株式会社玉島ナンバさまは、メガネやジュエリー、補聴器等の小売業を営んでおられます。顧客層の多くが高齢者である当社は、メガネや補聴器の販売を通して、日頃からお客さまの悩みを耳にし、地域の様々な課題を目の当たりにされています。昨今、地元である倉敷市、特に玉島地域の高齢化率は高く、地域社会全体に活力がなくなってきました。少子高齢化が深刻化していく中で、要介護人口の増加により、介護業界の人手不足や介護難民の増加等が大きな社会課題となっていく懸念があります。高齢者の健康維持に努めることが、高齢者の方々と接する機会の多い当社の存在意義であると考え、認知症予防・フレイル予防型の高齢者施設を開設されました。健康寿命を延ばし、高齢者の方々が元気になるお手伝いをする事で、結果として地域社会全体が元気になる街づくりに貢献できると考えられています。

まずは、多くの高齢者の方々の孤立化や、フレイルによる認知症の発生率が増えている問題点があることを認識する必要があります。当社ではまずそこに着目し、認知症施策推進総合戦略を参考に認知症対策を中心とした取り組み行うこととなりました。そこで、2021



年 12 月から計画策定に取り掛かり、2022 年 10 月に認知症予防・フレイル予防特化型の半日型デイサービス「デイサービスアクトリハサポ玉島」を立ち上げられました。専門職員による指導とリハビリにより、多くの方が在宅にて健康寿命を延ばし、元気で長生きできるための取組を実施されています。また、コミュニティの創出のため、デイサービスで取り組んでいるオリジナルプログラムを組み入れた健康サロンを定期的で開催されており、介護認定を受けてない市民の皆さまにも広くご利用していただいております。合わせて、認知症に対しての理解を深めていただく事業として、認知症カフェも倉敷市の健康長寿課とタイアップして実施されています。こうした取組を行うことは高齢者の孤立化を防ぎ、地域でサポートしていける仕組みづくりの一環になると考え取り組んでおられます。

現在、「デイサービスアクトリハサポ玉島」では、開業から約 2 年が経過し、約 50 名の方々にご利用いただいております。また、毎週土曜日の午前中に開催している健康サロン「ナンバ健康クラブ」では 15 名の方に参加いただいております。少しずつではありますが人数も増え、利用いただいている方々からは非常に高い評価をいただいております。職員は、全員が「コグニサイズ」や「ノルディックウォーク」、「認知症マイスター」の研修を受講し、認知症予防のより高い知識と経験を学ぶ教育を身に付けられています。また、個別に合せた計画を立て、それに基づいてリハビリに取り組み、定期的に長谷川式認知症テストを行い効果測定も行っております。それにより介護度が改善されたり、上がらなかった腕が上がるようになったりする等、様々な成果の報告を受けております。なお、「デイサービスアクトリハサポ玉島」は、店舗統合によって閉鎖された金融機関の建物を買い取った後、リフォームを行い開業しており、空き家の有効活用や地域の活力維持にも寄与されております。

今後 10 年間を目処に、高齢者のライフサポートの充実を図っていくため、居宅事業所をはじめ、訪問介護事業、福祉用具サービス事業を順次開設していくことを計画されています。居宅事業所を中心に、ワンストップでの包括的な自立支援を行っていくために必要な計画を立案しております。「頭」と「体」が元気で、長生きしていける社会を作っていくため、本事業にさらに注力される方針です。

今後、一般社団法人ソーシャル企業認証機構（<https://besocial.jp>※）および当金庫のホームページにおいて、認証企業各社をご紹介していく予定となっております。

※リンク先の情報につきましては、ご利用者自身の責任の上でご利用ください。

以 上

本件に関するお問い合わせ先（TEL 086-526-1355）

ソリューション部

中嶋、松尾